

# 秦野さんぽ

秋・冬号

2011 VOL.26

一般社団法人 秦野市観光協会

〒257-0045 神奈川県秦野市桜町1-4-1 TEL.0463-82-8833

インターネットホームページ http://www.kankou-hadano.org/

■ 秦野を散歩して再発見するマガジン ■

## 山葡萄酒取扱い始めました～友好観光協会締結記念～



秦野市が大韓民国坡州市（パジュ市）と友好都市提携をして5周年を迎えた平成23年11月、秦野市観光協会は、京畿道坡州市の京畿北部観光協議会と友好関係を締結しました。

このたび記念事業として、坡州市の代表的な特産品である山葡萄酒を輸入販売することとなりました。八月、坡州市で山葡萄酒を栽培するサンモル農園の社長と広報部長が来秦され、具体的な協議を行う、山葡萄酒を輸入販売することについて合意、実現することとなりました。

サンモル農園は、1979年より、山葡萄酒の栽培技術の研究に取り組み、国内外の食品技術博覧会などに出展し、韓国農業科学技術賞や、酒品評会では、果実酒部門

で大賞を受賞するなどの実績を持ち、韓国国内でも信頼されるメーカーです。

海外では、米、国シ、ンガポール、香港などで愛飲されていますが、日本での山葡萄酒の取扱いは、初めてとなります。

「山葡萄酒は、フェノール成分であるアントシアニン、フラボノイドおよび有機酸類などが豊富で、抗がん作用、抗アレルギー性など血管の弛緩作用などが知られており、良質のアルカリ食品で葡萄酒の10倍以上のカルウム、カルシウム、鉄分及びビタミンを含有している有機酸と水溶性ビタミンなど必須栄養素がまんべんなく含まれて」と、韓国食品栄養学会誌に記述されています。

日本国内で、葡萄酒といえ、山梨県甲州市勝沼を思い出しますが、甲州市には、ぶどう寺と呼ばれる薬師寺・大善寺があります。国宝に指定される葡萄酒薬師は、手のひらに葡萄酒の房を抱えています。そのお姿は、古くから伝わる医食同源の考え方に通じるものを感じさせてくれます。

今回販売するのは、山葡萄酒100%原料を純粋に発酵させて、伝統陶器で三年熟成させた山葡萄酒で、サンモル農園の名品です。

第二回大韓民国伝統酒の祭り、銘酒職人に選定され、京畿道優秀農業特産物Gマークと、新環境無農薬栽培の認証を受けた商品です。

また、昨年に大好評だった韓国スタミナ食品・参鶏湯を今年も取り扱います。11月1日より販売を開始する予定です。こちらも昨年同様、特別価格を予定しております。どうぞお楽しみに！

【問い合わせ先】  
秦野市観光協会  
0463-82-8833



- 観光ボランティアと歩こう！**  
これからの予定  
11月4日(金) 5日(土)  
仏像拝観ハイキング  
大日堂から大山古道へ
- 秦野市の重要文化財にも指定されている五智如来などがある大日堂を拝観し、自然いっぴいの蓑毛地区―大山古道を歩くハイキングです。歴史と自然を満喫できます。秦野駅9時集合、15時秦野駅解散 / ゆるやかな下り8km 募集：各日40名
- 11月23日(祝)  
大山蓑毛道ハイキング  
蓑毛、阿夫利神社下社、女坂
- かつて大山阿夫利神社参詣者が通ったと言われる蓑毛道を歩くハイキングです。蓑毛越から阿夫利神社への道は隠れた紅葉スポットでもあります。
- 12月10日(土)  
矢倉沢往還を歩く①  
二百年前の古道を歩く  
(箕輪跡、秦野)
- 鶴巻温泉駅から秦野駅周辺まで往時の矢倉沢往還の道程をたどるハイキングです。コースには興味深い史跡、観光スポットが数多く存在します。
- 鶴巻温泉駅9時集合、14時30分秦野駅解散 / 平坦な8km 募集：80名
- 【お問合わせ・お申し込み先】  
一般社団法人 秦野市観光協会  
TEL 0463-82-8833

- 秦野イベント情報** 平成23年秋版
- 第64回 秦野たばこ祭 9月24日(土) 25日(日)
- 電力不足に配慮して、開催時間を午後7時までとし、ちようちん飾りも自粛します。また、案内所での義援募金箱の設置、応援メッセージを掲げる「らんたん巡行」や「メッセーじキャンドル」など震災復興への思いを込めた事業を展開していきます。
- イベント紹介
- 【24日(土) 実施】  
開会式 / オープニング・交通防犯パレード / スイートブリキユア / ショー / ジャンボ火起こし綱引きコンテスト / 神輿パレード / 阿波踊り / メッセーじキャンドル  
【25日(日) 実施】  
高校生元氣印コンサート / 秦野少女ラッパ隊ドリル演奏 / 海賊戦隊ゴカイジャーショー / たばこ音頭千人パレード / 秦野観光和太鼓の演奏 / 諏訪市長持行列 / はだのよさこい踊り / たばこ祭絆コンサート / らんたん巡行 / 打上花火  
【24日(土)・25日(日) 両日実施】  
秦野たばこ資料展 / にぎわい街巡回 / 商人魂体験 / プース / 県人会ステージ / たばこミュージックフェスタ / 青空市場 / まほろばショー / こども広場 / コミュニティ広場
- 11/3 祝 市民の日  
会場：中央運動公園周辺
- 11/23 祝 実朝まつり  
会場：田原ふるさと公園周辺
- 12/31 土 だるま市  
会場：秦野市本町四ツ角周辺
- 1/1 祝 鶴巻温泉  
新春キャンペーン  
会場：鶴巻温泉駅周辺
- 1/3 火 福迎祭  
会場：出雲大社 相模分祠
- 2/3 金 節分祭  
会場：曾屋神社、出雲大社
- 2/3 金 初午祭  
会場：白笹稲荷神社
- 3/下もしくは4/上  
秦野桜まつり  
会場：弘法山公園、中央運動公園
- 緊急募集！  
観光ボランティアと歩こう！  
南はだの村  
七福神と鶴亀めぐりハイイク  
誕生したばかりの南はだの村七福神と鶴亀めぐりを観光ボランティアと一緒に歩いてみませんか。今回は地元のお店の新鮮な食材を使ったおいしい昼食付です。身軽に、お気軽に、福集めに参加してみませんか。
- 【実施日】10月7日(金)・8日(土) 9日(日)・10日(祝)
- 【募集】各日40名
- 【集合】秦野駅改札前 午前9時
- 【参加費】1000円 昼食付
- 【お申し込み先】秦野市観光協会  
電話 0463-82-8833

## 秋色に染まる表丹沢をトレッキング！ 鍋割山稜のブナ、大倉尾根の紅葉



**▲ 大倉尾根の紅葉 (見晴茶屋の上、一本松付近)**

大倉尾根の一本松辺りにはモミジなどが植林されていて、晩秋には落ち葉で登山道が紅く染まるよ。



10月に入ると街の暑さもひと段落、表丹沢では山特有の澄んだ空気がすがすがしく、秋の気配が感じられる季節です。アクセスの良さから、夏山登山にたくさんの人が訪れた表丹沢には、今度は秋の山を満喫しようと、また多くの人を訪れます。

**丹沢表尾根の紅葉**

丹沢表尾根は杉・檜が植林されている場所が多く、紅葉するポイントが多いとは言えません。しかし、鍋割山稜のブナ林や大倉尾根のイロハモミジなど、数少ない紅葉スポットは、秋になると色鮮やかに染まり、登山者の目を惹きま

せてくれます。

また表尾根から日本百名山―丹沢山の方向を見ると、山肌の木々が赤や黄色に色づき、紅葉のモザイク模様が見えます。

山の紅葉は標高や気温の変化に敏感で、また木によっても見ごろが大きく異なることが多く、やまなみ全てが色づき、紅葉の見ごろとはならないのが残念なところですが、逆に、多少タイミングがずれても、どこかで紅葉が楽しめるということでもあります。

**鍋割山稜のブナ**

ブナの黄葉が美しい鍋割山稜。山頂からは雄大な富士山の姿も望

めますが、秋には色づいたブナの木々が黄色く染まった山稜も、負けず劣らず目を引きまます。黄金色の山稜は鍋割山から小丸、大丸、そして金冷シノ頭まで続きます。

鍋割山稜のほかにも、後沢乗越から鍋割山頂へと続く尾根道でも、美しい紅葉が見られます。急な登山道ですが、ほっと一息ついて見上げると色づく木々が心なやませしてくれるでしょう。

鍋割山のブナは10月下旬ころから紅葉をはじめ、見ごろのラインは日に日に稜線を下ります。

**塔ノ岳と紅葉**

丹沢表尾根の最高峰―塔ノ岳。秋の澄みきった空気を眺望を楽しむのに最適で、山頂からは東京・

横浜方面、また相模湾、箱根、富士山と大パノラマが広がります。特に夏の間は霧などで、市街地からはつきりと見えなかつた富士山の雄大な姿は圧巻です。

足元には紅葉した木々もあり、移ろいゆく季節が感じられます。

**赤く染まる大倉尾根**

大倉から塔ノ岳山頂へと登る尾根道は、大倉尾根―別名バカ尾根とも呼ばれ、だらだらと登り一辺倒の道が続きます。登り始めは植

林された杉が多く見られ、紅葉の気配が感じられません。

しかし、秋の風を感じながら、登り坂を進むと、途中から両脇の木々が、濃緑の杉から色鮮やかなイロハモミジへと変わります。

尾根筋を飾る真っ赤な紅葉は目にも鮮やかです。見ごろは11月中旬ころ、また見ごろを過ぎても、散った葉が登山道を赤く染め、登

山者は、秋の深まりを体感することが出来ます。

**ヤビツ峠と蓑毛**

ヤビツ峠と蓑毛を結ぶ柏木林道では、ヤビツ峠に近い場所です。斜面を紅葉が彩ります。赤や黄色の葉が午後の日差しを透かし、タイムリングが良ければ紅葉の影絵を見ることが出来ます。

また蓑毛地区には宝蓮寺という古刹があります。境内には鐘楼とともに燃えるように紅いモミジがあります。道の向かいにある大日堂の山門前には大きなイチヨウの木が二本並び、山を下りてきた登山者を迎えてくれます。宝蓮寺や大日堂など蓑毛周辺は11月下旬ころから紅葉の見ごろとなります。

清々しい空気を胸いっぱい、紅葉トレッキングを楽しみに表丹沢を訪れてみませんか。

【裏面に概略マップがあります。】



# いよいよ始まる！南はだの村七福神と鶴亀めぐり

10月7日に「南はだの村七福神と鶴亀めぐり」が産声を上げます。これは、秦野盆地の南側に位置していた「南はだの村」の寺社仏閣に、設置されたテラコッタ製の七福神と石造りの鶴亀を巡り、福を集め、また南はだの村の歴史に触れ、湧水を味わえるものです。

もともと秦野市内南地区は雄大な丹沢の山々を望み、自然と湧水がいつぱいの地域。全国名水百選のひとつ「秦野盆地湧水群」を代表する湧水も点在しています。御朱印を集めに七福神を巡るだけでなく、湧水も併せて楽しむことができるのも魅力です。

他にも渋沢丘陵からの眺望、緑に包まれた静寂の湖 震生湖 春には約6km続く桜のトンネルとなる県道62号など、ちとちと寄り道できるスポットもあります。

七福神と鶴亀が設置されているお宮さん、お寺さんを全て巡るとルートにもよりますが、距離は約10km、約3時間の行程です。

さらに七福神が設置してある全てのお寺さん、お宮さんの御朱印を素敵なプレゼントがもらえます。御朱印を集めるには、七福神が設置してあるお寺さん、お宮さんで無料の御朱印帳をもらおうか、有料の御朱印色紙を購入して、全ての御朱印を集めてください。

無料の御朱印帳には、七福神と鶴亀の所在地であるお宮さん、お寺さんの詳しい紹介と七福神の解説、また七福神と鶴亀めぐりを応援してくれる飲食店などの場所を紹介したマップなど、情報満載です。ルート途中の応援店舗でもお食事やお土産の買い物が楽しめます。

ぜひ南はだの村で縁起物の七福神と鶴亀を巡ってください。

【七福神と鶴亀の所在地】

親子鶴(子)	親子鶴(親)	福祿寿と亀	寿老人	布袋尊	毘沙門天	弁財天	恵比寿	大因様
西大竹 嶽神社 秦野市西大竹8-1	尾尻 八幡神社 秦野市尾尻4-20	亀王山 太岳院 秦野市今泉3-91	白笹稲荷神社 秦野市今泉1-08-9	大澤山 淨園寺 秦野市平沢1-9-1	井光山 西光寺 秦野市沢1-6-31	福寿弁財天 秦野市今泉1-8-14	御嶽神社 秦野市平沢1-2-3	出雲大社相模分祠 秦野市平沢1-2-21

【湧水スポット】

- 1千年の杜の水
- 2どうめいの泉
- 3小藤川(ことうがわ)湧水
- 4まいまいの泉(南公民館敷地内)
- 5今泉名水桜公園(今泉湧水池)
- 6いまいすみほたる公園(向原湧水)

【完歩賞がもらえるお寺・お宮】

- ・出雲大社相模分祠
- ・亀王山 太岳院

## 南はだの村七福神と鶴亀めぐりマップ

● 道祖神・石仏・庚申塔など  
 ● 七福神と鶴亀スポット ● 湧水スポット  
 ● 寺社仏閣(七福神スポット除く) ● 駐車場

丹沢ダッシュ君

### 湧水と見どころいっぱい

全てのスポットの御朱印を集めて  
素敵な完歩賞をもらおう！

# Let's Go! 散歩 第26回

## 色づく表丹沢を満喫 — 紅葉トレッキング —

丹沢すずむ 丹沢のぼる 丹沢あゆみ  
丹沢はだの三兄弟



### 表丹沢紅葉トレッキングガイドマップ

● 塔ノ岳コース(歩行距離 13.4km、時間 5時間30分) \* :紅葉が見られる場所

大倉 → 堀山 → 小倉平 → 花立 → 金冷シ → 塔ノ岳 → 金冷シ → 花立 → 小倉平 → 堀山 → 大倉

● 鍋割山稜コース(歩行距離 約17km、時間 5時間55分)

大倉 → 二俣 → 後沢乗越 → 鍋割山 → 小丸 → 大丸 → 金冷シ → 花立 → 小倉平 → 堀山 → 大倉

鍋割山稜や大倉尾根の一部の紅葉の見ごろは、10月下旬ころからとなります。登山口である大倉へは、小田急線渋沢駅よりバスが出ています(20分~30分に1本程度)。

このマップは、簡単なガイドであり、登山の際、携行することを目的に作成しておりません。実際に登山をされる際には、ご自身で登山用の専門地図をご用意ください。

## 秦野盆地は秋の味覚がいっぱい

自分で採って楽しむ掘り取り観光

9月になると秦野盆地は秋の味覚がいつぱい。落花生やさつまいも、みかんなどの掘り取り体験ができます。

特におすすめなのが、秦野名産の落花生です。枝に実らず、土の中に身をつけます。秦野ならではの落花生の掘り取りを楽しんでください。

収穫した落花生の食べ方もいろいろです。一般的に販売されているような炒った落花生を作るのはなかなか手間がかかりますが、新鮮な収穫直後の落花生なら、さやごと茹でてみてはいかがでしょうか。

【ゆで落花生の作り方】  
 圧力鍋の場合ならコマが回ったら3~5分。家庭用鍋ならば30分くらい。(豆の硬さには好みがある)ので、味見をしながら茹でてください。適当に味見をしながら塩を調整してください。  
 ポイントは茹であがった後すぐに鍋からあげないで、茹で汁に少つけておくと塩気が聞いて美味しく召し上がれます。

落花生の収穫は9月初旬から始まります。また同じ時期にさつまいもの収穫も開始されます。火山

#### ◆実施期間、料金

組合名	落花生	さつまいも	みかん
名古木	9月10日(土)	9月10日(土)	10月30日(土)
	10月16日(日)	10月16日(日)	11月27日(日)
大倉	9月3日(土)	9月3日(土)	
	10月16日(日)	10月16日(日)	
菩提	9月10日(土)	9月17日(土)	
	10月16日(日)	10月23日(日)	
料金	800円 (1坪、約20株)	150円 (1株)	500円 (食べ放題、土産付)

※申込受付時間  
12時~13時または19時~21時

【申し込み先】

- 名古木掘り取り観光組合 関野幸広 電話 0463818464
- 大倉掘り取り観光組合 山口斧助 電話 0463886180
- 菩提掘り取り観光組合 相原國雄 電話 09096796258

灰土壌である秦野は、さつまいもの栽培にも適しているとされます。さつまいもの掘り取りは、市内名古木、大倉、菩提地区で可能です。また名古木地区では、みかんの掘り取りもできます。

掘り取り体験は事前予約が必要になりますので、各地域の掘り取り観光組合にお申し込みください。